新型コロナウイルス感染症の状況について

1 県内の発生状況について ※8月31日現在

(1) 感染者数 感染者数計 133名

月日	感染者数(名)
2月～6月末	6
7月	20
8月	107

(2) クラスターの発生状況 計4件

■ 8月に入り、高齢者施設等で計4件のクラスターが発生

内容	感染者数(名)
阿南市のデイサービスセンター関連	10
徳島市の老人福祉施設及び病院関連	20
小松島市の徳島海上保安部巡視船	9
阿南市及び小松島市のカラオケ店	16

■ 対応状況

- ・ 国のクラスター班招聘や県専門家会議の助言に基づく感染防止対策の徹底
- ・ 迅速な積極的疫学調査による濃厚接触者及び接触者の特定及び早期の検査による封じ込めを実施

2 検査の状況

(1) 検査実績 ※8月31日現在

月日	検査数(件)	うち感染者数(名)
2～6月	925	6
7月	957	20
8月	4,053	107

(2) 検査体制の強化

- ・ 地域外来検査センターの増設（東部地域1カ所から2カ所へ増設済み、南部及び西部に増設予定）
- ・ 公立・公的医療機関へのPCR検査機器の導入支援（11病院に導入予定）
- ・ 保健製薬環境センターに大型全自動PCR機器を導入予定
- ・ 民間医療機関での行政検査実施箇所の拡大予定

3 医療提供体制について

(1) 現状及び実績

- ・ 7月29日、「新型コロナウイルス感染症対策協議会」において、国の新たな「流行シナリオ」に基づき推計した、「ピーク時」の「入院患者数159人」を上回る「12病院・200床」を確保することについて合意
- ・ 宿泊療養施設として5月8日から借り上げていた徳島市内のホテル「東横INN徳島駅眉山口」において、8月7日から、感染者のうち、入院後、症状がすでに軽快されており、病院外での療養が可能な段階となった方の受入れを開始
- ・ 8月8日から21日にかけて、医療従事者等の一時滞在施設として、新たに5つのホテルを確保
- ・ 「東横INN徳島駅眉山口」の受入室数について、従来「100室」であったものを、9月1日から「150室」に拡大